

 <p>開校明治七年 開校147年目</p>	<h1>宗岡小だより</h1> <p>学校教育目標 よく考える子 思いやりのある子 心も体も元気な子</p>	めざす学校像 「子供達一人一人の居場所があり、輝ける学校」 「安全・安心できれいな学校」	冬休みの生活目標 自分の力でする生活 健康な生活 事故のない生活 人のためになる生活 自らを守る生活 感染症予防
		令和3年二学期末号 志木市立宗岡小学校 児童数 450名・学級数 18学級 住所 志木市中宗岡3-1-1 TEL 048-471-0307	
<p>基本理念「自分がすき 友だちがすき 町がすきな 宗小の子」</p>			

年末年始の過ごし方

校長 石田 賢一

81日間の長かった二学期も保護者の皆様のご協力のおかげで、大きな事故もなく無事に終わることができました。緊急事態宣言の中でのスタートとなった今学期ですが、新型コロナウイルスの校内での感染は0でした。緊急事態宣言のため、教育活動は若干の影響を受けましたが、今年度から始まったコナミスポーツと連携した水泳授業を9月に1、2、3年生が、11月からは4、5、6年とたんぼぼ学級が実施しました。初めて民間施設を使ったり、2年ぶりの水泳授業だったりと不安な部分が多くありました。しかし、コナミスポーツのスタッフの皆様の協力により、素晴らしく楽しい水泳授業が実施できました。多くの子供達が、水泳授業の日には家に帰ってたくさんお話をしたと思います。

子供達は、制約がある学校生活ではありましたが、この二学期に様々な体験をして、一人一人が成長したと思います。これは、保護者の皆様の普段からの子供達の健康管理や体調管理、また学校へのご理解とご協力のおかげと感謝しております。三学期もどうぞよろしく願いいたします。

明日から17日間の冬休みが始まります。冬休みは、クリスマスや年末年始があり、子供たちにとってもワクワクするイベントが目白押しの休みとっていいと思います。ただし、今年度の冬休みも新型コロナウイルスのオミクロン株の影響も懸念され、昨年同様の年末年始になりそうな様子です。

先日、インターネットを検索している際に「ケノコト」というホームページを発見し、その中で『「年末年始は親子時間！」いつもできないことで向き合うチャンス』という記事を見つけました。

年末年始の時期に、じっくりと親子で一緒に楽しい時間を過ごすために、この記事の内容を少し紹介していきます。

年末年始は一年でこの時期だけと言っていいほど、親子でゆっくり向き合える貴重な時間といえます。改めて少し意識することで、大人も楽しくて、子供の成長にも有意義な過ごし方のできるのではないのでしょうか。

では、具体的に紹介していきます。まずは、頭を使うボードゲームやカードゲームはどうでしょうか。頭脳戦の遊びなら、大人自身も楽しみながら子供の相手ができます。忙しい日常では、じっくりと遊びの相手をする時間がなかなかとれないものです。最近人気の将棋も、勝負がつくまでには時間がかかってしまうので普段なかなかできません。こういう遊びこそ、年末年始に計画して時間をとって、親子で対決してみてはいかがでしょうか。

将棋は先を読む力、論理的思考力を鍛えるゲームです。他にも「頭のよくなるゲーム」として売られている『アルゴ』や、世界各国で国際的な賞を受賞している脳トレゲーム『クアルト！』など、時間がかかるもの、ちょっと高度なものに挑戦するのもお勧めです。定番のトランプも、時間があるときだからこそ、いつもの「七並べ」や「大富豪」以外に、ルールを教える初めてのゲームに挑戦するのもいいでしょう。勝てるコツのヒントをちょっとだけ子供に教えると、勝てるセオリーを自分なりに探そうと子供は頭を使い始めます。

また、子供はいつも親と一緒に何かをしたい欲求があります。いつもは見守っているだけの親御さんが、子供と一緒にあれこれ手をかけてひとつのものを完成させるのはきっと喜ぶことでしょう。大きなジグソーパズルを完成させる、というのも「いつもはできないこと」の一つです。普段は、なかなかまとまった時間が取れず、少しずつ進めることとなりますが、年末年始ならば、一気に完成させることが可能です。パズルをやっているときは、自然に会話も生まれて、自分の話をたくさん聞いてほしい子供にとっては一石二鳥です。

忙しい日々から離れて、少し時間に余裕が持てる年末年始。特別なことをしなくても、いつもできていないこと、してあげたいと思っていることをして子供と一緒に過ごすだけで、子供は大満足して、お互いにとって楽しい時間になるのではないのでしょうか。年末年始に是非親子で向き合う時間をとっていただきますよう、お願いいたします。

(参照：ケノコト <https://kenokoto.jp/48064>)